明大アジア史専攻のフィールドワーク案内

アジア史専攻研究室

日時：9 月 18 日（金）－20 日（日）

目的：関西（京都・奈良）の東アジア史関係の遺跡・文物の調査見学、あわせて臨地講演ならびに相互の交流・ディスカッション

主対象：アジア史専攻（学部生）、および大学院生（アジア史専修）

引率：氣賀澤保規（教員・アジア史専攻）、他教員・院生

日程：9 月 18 日（金）　午前 10 時　京都駅前集合

龍谷大学：大谷探検隊将来の西域関係文書の見学

藤井有隣館：中国関係の宝物（碑刻・その他）の見学

寺社見学：東寺、妙心寺、西本願寺など。

宿泊は京都（寺院の塔頭を予定）

9 月 19 日（土）　奈良県

平城京址（奈良西大寺）の見学、

唐招提寺・正倉院（東大寺）の見学

奈良国立文化財研究所・奈良国立博物館・寧楽美術館の見学

橿原考古学研究所・博物館の見学

宿泊は橿原市（公共宿泊施設を予定）

9 月 20 日（日）　奈良県・大阪市（解散）

藤原京遺跡および明日香村石舞台・高松塚古墳などの調査

法隆寺（予定、時間の都合）

（見学先は変更があります。これは当面の基本的計画です。）

経費：関西（京都・奈良・大阪）までの経費は自己負担、他に一人 1 日 1 万円基準（宿泊費・食費等。極力それ以内に抑えます）で 2 万円以内。見学費・雑費は研究室負担。保険は大学から出ます（ゼミ課外活動として）。

付記：現地では専門の研究者に説明・案内をいただきます。

調査見学の結果は後日各自小論文にまとめて提出し、論文集として刊行予定。

連絡先：明治大学文学部アジア史研究室

（氣賀澤研：電話 03－3296－2187　メール kegasawa@kisc.meiji.ac.jp）

明治大学東アジア石刻文物研究所（電話 03－3296－4491）